

教えて 学んで 楽しもう

学びのトレジャー

Vol.7

2024年3月8日

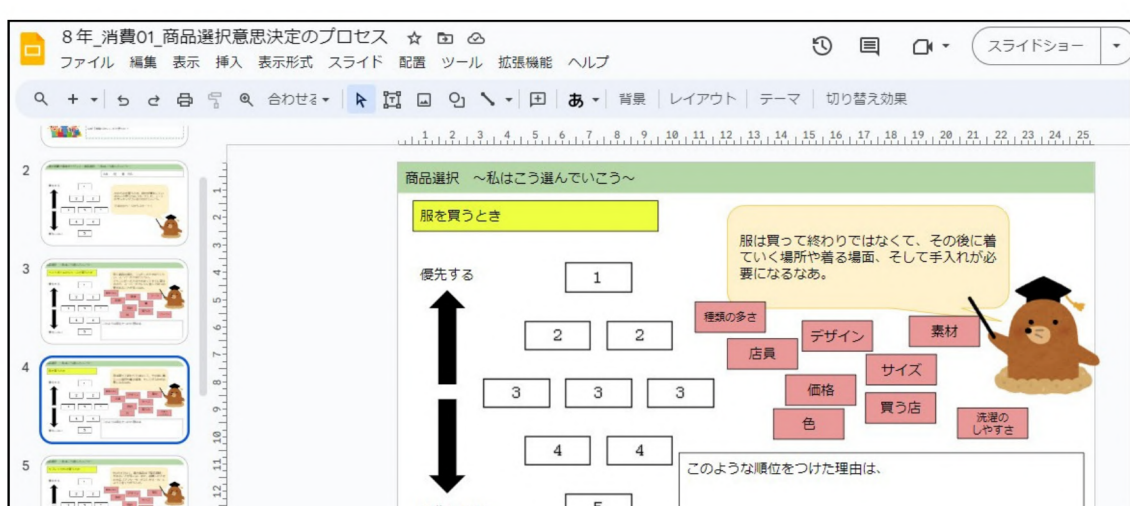
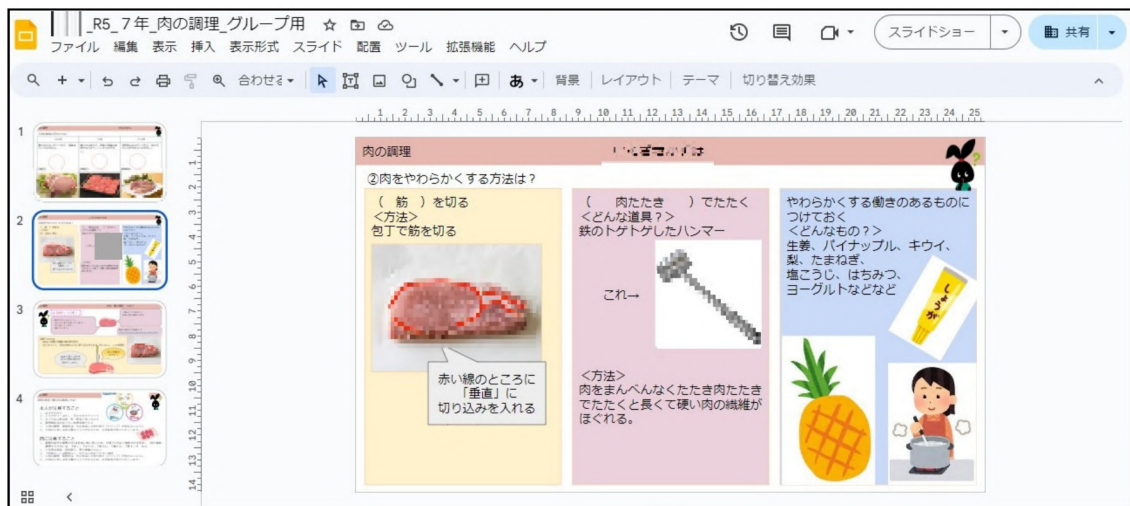
デジタルで変わる 家庭科の授業

茨城県ひたちなか市立美乃浜学園

高崎 昌己 先生

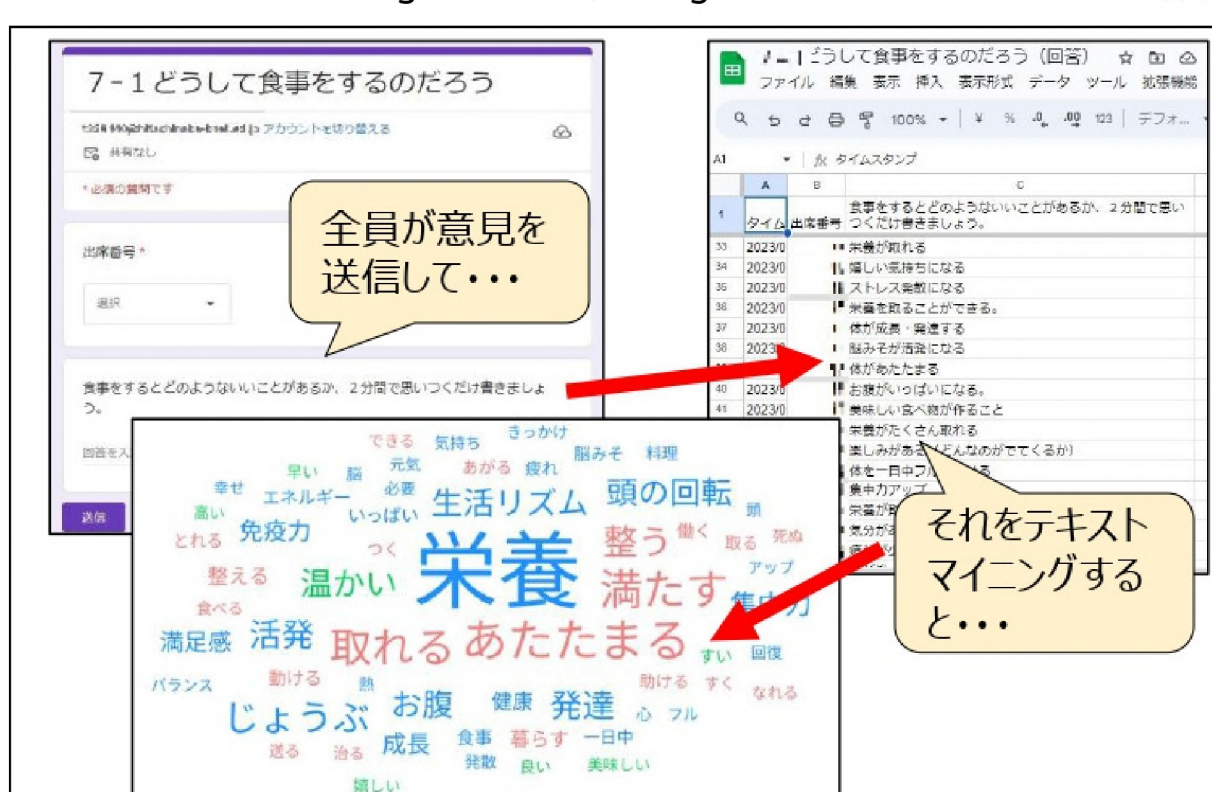
すべての生徒にタブレット型PCが貸与されたことにより、これまではひと手間必要だったことがとても楽になった。例えば「グループでワークシートを共有して話し合いを行う」という手立てはアナログでもやっていたことだが、データを共有して行うことにより、そのワークシートが容易に生徒全員の手元に残るようになった（当然、教師側にも残る）。これまではコピーして配付したり、生徒が書き写したりして、なんとか手元に残しており時間や手間がかかっていた。その時間を「話し合いの時間」や「ふり返りの時間」等にまわすことができるのは大きい。

Google スライド™ の活用例



また、協働で情報を集めて、まとめを行うことも容易である。「協働で何かをする」という場面においては、デジタルでの作業はとても強い。さらに、「全員の意見を集約する」ときにもとても便利である。これまで、一部の生徒の発言により、生徒の考えが左右されてしまうという授業場面を幾度も見てきた。大きな声で発言はしないが、実は本質を突いた考えをもった生徒や、じっくりと考えて自分の意見をもっている生徒など、これまで授業の振り返りの場面などでやっとみつけることができた生徒の考えや意見などを早期に把握することができるので、それを授業の進行に組み込んだり、指導に生かす評価として活用したりすることができる。Googleフォームで全員の意見を集約したり、共有したシート等で意見を集約したりすることで、全員の考えを一度に可視化しやすくなった。それらもデータとして残るので、その生徒の変容を追うのが容易であり、記録に残す評価をする際にも活用できる。

Googleフォーム、Google スプレッドシート™ の活用例



技術・家庭科は、自分の知識や経験に端を発し、見える世界を広げていき、最終的に学んだことを自分ごととして収束していくことが重要と考える。デジタルのツールの活用は、生徒が自分ごととして考え、生活に生かすためにできることを考える時間や情報を増やすことができるので、技術・家庭科の先生方がどんどん使って、情報を共有していければいいと思う。

Google スライド、Google スプレッドシートは Google LLC の商標です

